

ぼくらの居場所.....幸せに生きるために、誰もが自分の居場所を見つけることが必要です。執筆活動と演奏活動。それぞれの表現で社会との関わりを持ちながら、活動している自閉症の青年たちがいます。10代の自閉症者からのメッセージは、これからの新しい時代を生き抜くために必要な、人と人との繋がりの大切さを教えてくれるはず。青年たちの心がもどめた幸せを、一緒に感じてみませんか？このイベントは当事者たちが主役の講演会&コンサートです。障がいをお持ちの方の御参加も大歓迎です。同じ感動を味わいながら、自分らしく生きることの意味を、青年たちと一緒に、もう一度考えていただければ幸いです。

■プロフィール.....

【東田直樹】

1992年、千葉県生まれ。アットマーク国際高等学校(通信制)3年生。会話のできない重度の自閉症。パソコンおよび文字盤ポイントにより、援助無しでのコミュニケーションが可能。日本アムウェイ第4回 One by One アワードキッズ個人賞、第4回・第5回「グリム童話賞」中学生以下の部大賞などを受賞。「続・自閉症の僕が跳びはねる理由」(エスコアール)他、小学館、朝日新聞社、交通新聞社より、童話、詩集、絵本を14冊出版。韓国、台湾、香港でも訳書化。2010年3月からは「ビッグイシュー」で月に2回エッセイを連載中。

NHK 福祉ネットワークをはじめ、多数のTVで主演。2010年秋にアメリカで公開されたドキュメンタリー映画「Wretches & Jabberers」にも出演。東京大学(2回)、福岡女学院大学他で、講演会を開催。

公式ブログ <http://higashida999.blog77.fc2.com/>

[**東田直樹 ブログ**]で、検索して下さい。

【小柳拓人】

1994年生まれ。東京都世田谷区在住。都立青鳥特別支援学校2年生。中度の自閉症で幼少時より音楽に興味を示し、5歳よりピアノを習う。自分の感情を言葉ではうまく表現できなくても、音楽でなら表現できるかもしれないとレッスンを続ける。2008、09年「めざそう!ピアノバランピック全国大会」錬磨賞。2009年「第二回国際障害者ピアノフェスティバル in バンクーバー」特別賞。ピアノの他に12歳よりフルートを始め、吹奏楽部を経て、「コバケン(小林研一郎)とその仲間たちスペシャルオーケストラ」でNHK ホールにて演奏。2010年 NHKTV「福祉ネットワーク〜ぼくと音楽の楽しい関係〜」などに出演。平成21年度東京都教育委員会児童生徒表彰。クラシックからポピュラーまで、各地でピアノ、フルートのソロやアンサンブル演奏を行っている。

公式ブログ <http://takutopianoflute.blog48.fc2.com/>

[**小柳拓人 ブログ**]で、検索して下さい。

■スペシャルゲスト.....

【阿部真也】 (ヴァイオリン・ヴィオラ)



幼少よりピアノを、13歳よりヴァイオリンを始める。18歳で渡米。サンフランシスコ音楽院在学中指揮者として選ばれオーケストラを指揮するほか、アスペン音楽祭にも全額奨学指揮者として参加。2004年同音楽院修了。同年よりピアニスト犬飼新之介氏と日本、イタリア、ドイツ・フランクフルトでデュオリサイタルとして出演。2005年よりドレスデンに移し、オーケストラ奏者としての研鑽を積む傍ら、指揮者としての研鑽をドイツ、フィンランド、イタリア、ブタペスト、ロンドン、スペインで行われた講習会に数

多く参加。2006年第1回コルドバ国際指揮者コンクール入賞以来多くの客演指揮を国内外で務めている。2007年より生田流地歌箏曲演奏家・奥田雅楽之一氏と日本、アメリカ、イタリア、ウィーン、ザルツブルグ等に招待を受け邦楽との共演し、日本でも数多くの演奏会に出演。同年よりパレスチナにあるエドワードサイド音楽院ベツレヘム校ヴァイオリン、ヴィオラ、室内楽科教授に就任。同音楽院オーケストラ、パレスチナユースオーケストラの音楽監督も兼任。任期中には数多くの演奏家との共演や、オーケストラのヨルダン、ドバイ演奏旅行で大成功を収める。現在は客員教授として籍を置いている。日本では東京を中心に2007年より「阿部真也と仲間達室内楽シリーズ」を始め、9回目にしてアメリカ公演を果たし、サンフランシスコ響首席奏者たちと共演。10回目にはサンフランシスコ響首席奏者たちを日本に招き、記念演奏会を開催。2008-2010年 New Chamber Soloists 常任指揮者。2009年より指揮者・小林研一郎氏に認められ国内外で首席ヴィオラ奏者としてコバケンと仲間たちオーケストラなどに参加。2010年よりロームミュージックファンデーションより室内楽発展のための助成、なお在外研究生としての助成を受けている。2011年よりニッポニカ音客演指揮者に就任。音の輪音学教室等で後進の指導にも力を注いでいる。

■応援出演.....

【本間惟彦】 (ヴァイオリン)



杉並区在住。都立中野特別支援学校高等部2年生。自閉症。5才より山口音楽教育センターにてバイオリン治療教育を始める。山口真好、山口元久、松原元子の各氏に師事。2005年11月軽井沢大賀ホールにてスペシャルオリンピックスコンサートに合奏で出演。2006年1月小野アンナ記念会出演。

2008年より杉並区の善福寺児童館のコンサートに出演。2009年9月〜2010年3月「コバケン(小林研一郎)とその仲間たちスペシャルオーケストラ」に参加し、NHK ホールで行われた「こころコンサート」にセカンドヴァイオリンパートで出演。2010年9月川口市で「きらきらコンサート」に出演。

【ヴォイス オブ ハート】 (スペシャルオリンピックス・合唱)



スペシャルオリンピックス(SO)は知的発達障害のある人々(アスリート)の自立と社会参加を目指した国際的なスポーツ組織。「合唱」はSO 日本東京の文化プログラムのひとつで、アスリートと家族、ボランティアで構成される。月1回、桐朋学園大学で発声・歌唱・指揮などを行い、アスリートの個性あふれる表現をわかちあって楽しんでいる。アスリートによる独奏やアンサンブルを楽しむ「心いっぱいコンサート」や、プロ奏者の演奏を鑑賞する「ほほえみコンサート」を開くほか、SOの活動を皆さんに知ってもらうことを大きな目的として、地域の演奏会、2008年ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル・コンサート等へも出演している。

■日本アムウェイ本社へのアクセス (会場:地下1階).....

- ・JR 渋谷駅より徒歩 10分
- ・東急(東横線、田園都市線)、京王井の頭線、地下鉄、渋谷駅より徒歩 10分
- ・JR 原宿駅より徒歩 16分
- ・地下鉄 千代田線 代々木公園駅 4番出口より徒歩 10分
- ・地下鉄 千代田線 明治神宮駅より徒歩 14分
- ・小田急 小田原線 代々木八幡駅より徒歩 12分

http://www.amway.co.jp/company_amway/profile.html#sectionMap

住所 東京都渋谷区宇田川町 7-1 電話 03-5428-7000(代表)

